

4 . 本協議会の目的と検討内容

分流部整備
の目標

旭川及び百間川により岡山市全域の洪水被害の軽減を図るために、洪水を安全・適切かつ確実に分流できるよう分流部の機能強化を図る。

本協議会
の目的

分流部における課題についての共通認識を図る。
分流部を改修するにあたり、分流部を取り巻く現状を踏まえた分流部周辺の利活用方策及び、より適切な整備・管理について検討し、河川管理者への提言としてとりまとめる。

検討内容

前提
事項

分流部の機能強化のための方策

一の荒手の基本構造

河道計画等



分流部周辺有効活用方策

河川空間の利活用方策

- 一の荒手の整備
- 二の荒手の整備
- 河道（低水路）の整備
- 周辺堤防の整備
- 防災拠点の整備



維持管理の方策

- 役割分担の明確化
(管理者・関係行政・地元住民)



配 慮 事 項

歴史的治水機能の継承

津田永忠の功績等

現況自然環境の保全

生態系等

既存計画や地域社会の要望

利活用・維持管理に関する要望
百間川緑地基本計画等

第1回協議会では・・・

配慮事項についての意見交換を行い・・・

配 慮 事 項

歴史的治水機能の継承

現況自然環境の保全

既存計画や
地域社会の要望

分流部に対する思いの共有化を図る

そして、分流部への思い
を踏まえた上で・・・

第2回協議会以降にて・・・

具体方策の検討を行っていく。

分流部周辺有効活用方策

河川空間の利活用方策



維持管理の方策

検討対象区域

主な検討事項

- 一の荒手の整備
- 二の荒手の整備
- 河道（低水路）の整備
- 周辺堤防の整備
- 防災拠点の整備



一の荒手の現況



旭川

平成10年洪水時
被災箇所

亀の甲

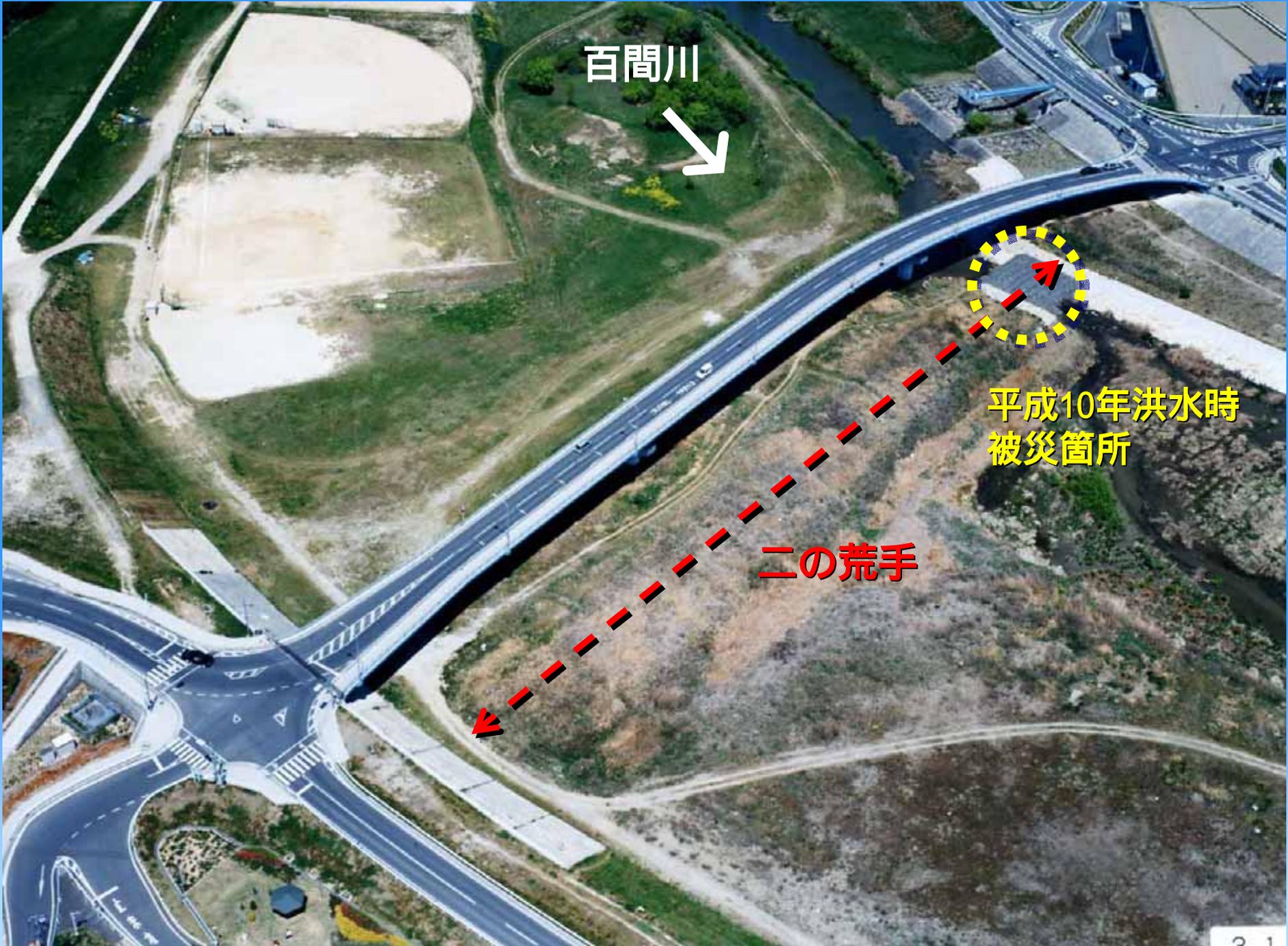
亀の甲

現況越流部

一の荒手 (築造時の幅)

百間川

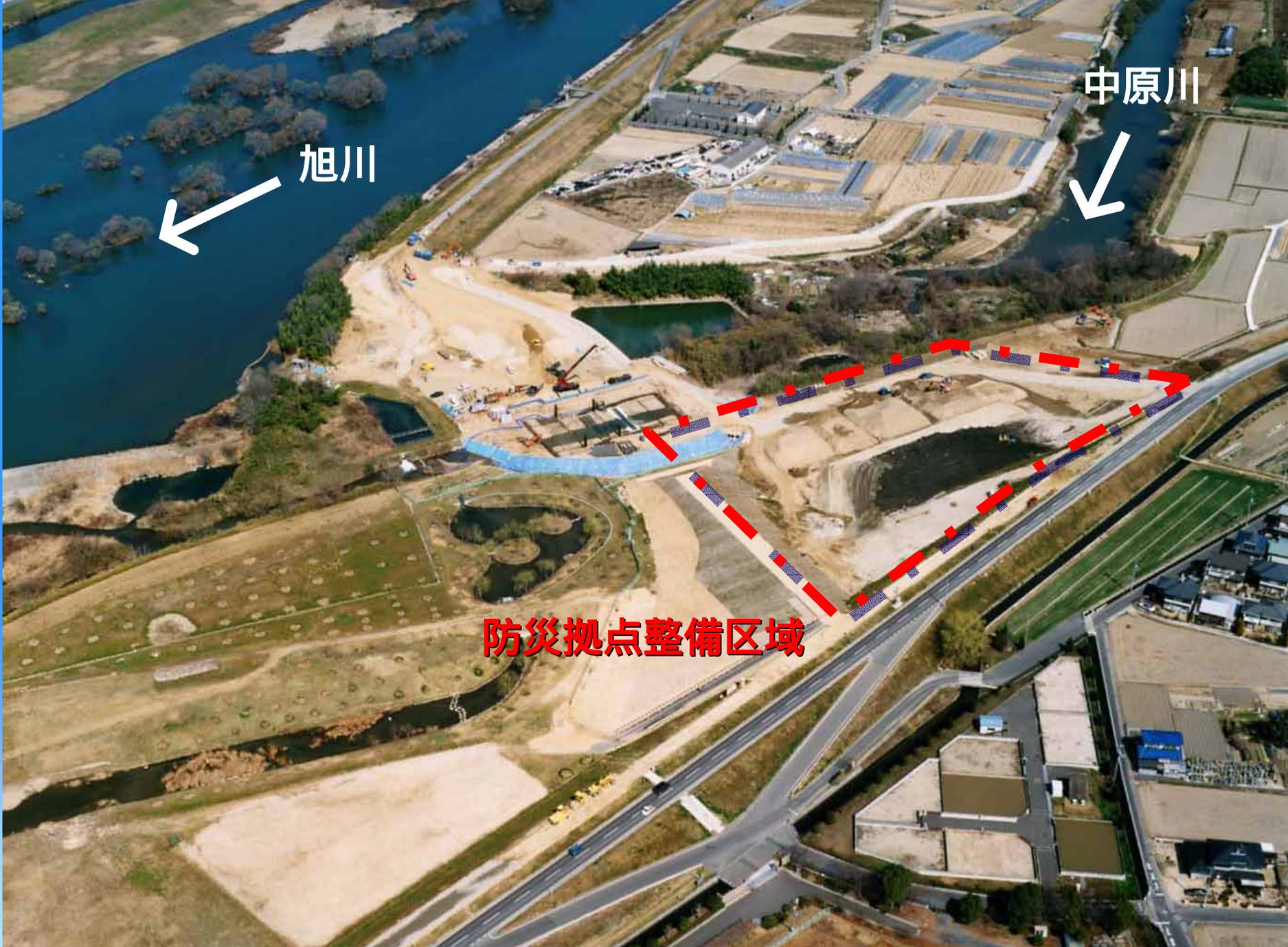
二の荒手の現況



河道（低水路）と周辺堤防の現況



防災拠点計画地の現況



検討事項の整理表

		分流部周辺有効活用のための検討事項					
		一の荒手の整備	二の荒手の整備	河道（低水路）の整備	周辺堤防の整備	防災拠点の整備	その他
協議会での検討事項	現況把握						
	検討課題						
	利活用方策						
	維持管理方策						
その他の事項							

* なお、協議会での意見は、右のように2つに区分し検討を行う。

検討課題

協議会での検討事項

その他の事項（検討対象範囲外）